

正 誤 表

工 事 名		舟入川口町ほか配水管改良工事		
工事担当課		水道局技術部管路設計課		
公 告 日		令和7年12月12日		
番号	修正箇所	修正内容		備考
		誤	正	
1	(第0025号明細書) (第AMA0310号明細書) 新旧管仮片送工の名称	・新旧管仮方送工	・新旧管仮片送工	別紙1、2、 3、4
2	(第0041号明細書) (第SA0020号特殊代価表) 充填工(夜間)の名称・単位	・流動化充填剤 ・単位「m」	・流動化充填材 ・単位「m3」	別紙5、6、 7、8
3	(第0041号明細書) (第SA0050号特殊代価表) 管閉塞工(昼1)(300mm) の名称	・管閉塞工	・管閉塞工	別紙5、6、 9、10
4	(施工条件明示) 工程関係		・レール天端水準測 量、水圧テスト工の 追記	別紙11、 12
5	(平面図(1)) 図面の修正		・一部表記の修正	別紙13、 14、15、 16、23、 24
6	(平面図(3)) 表記の追記・修正		・夜間の追記 ・一部表記の修正	別紙17、 18、27、 28
7	(詳細図) 図面の修正		・配管形態の一部修 正	別紙19、 20、29、 30

8	(構造図) 舗装構成図の一部修正		・表記の追記	別紙 2 1、 2 2
9	(積算参考図) 表記の追記・修正	<ul style="list-style-type: none"> ・管口工 ・新旧連絡か所 ・管口工 	<ul style="list-style-type: none"> ・充填材注入(排出) か所 ・土被りの追記 ・新旧管連絡か所 ・充填材注入(排出) か所 	別紙 2 3、 2 4、2 5、 2 6、2 7、 2 8、3 1、 3 2

別紙1

正

第 0024 号 明細書 管布設工事 200mm GXPEDCP
舗装工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 J01=アスファルト舗装版, J02=15cm以下, J05=全て計上		m			
	18				
舗装版破碎工 J01=クローラ 0.28m ³ (0.20m ³), J02=アスファルト舗装版, J03=10cm以下, J04=直接掘削積込		m			
	5				
路盤工 J01=施工幅1.8m未満(配管), J02=再生粒度調整 碎石, J03=12 cm, J04=上層路盤		m			
	5				
路盤工 J01=施工幅1.8m未満(配管), J02=再生碎石, J03=10 cm, J04=下層路盤		m			
	5				
仮舗装工 J01=車道, J04=再生密粒度アスファルト混合物 (13), J06=瀝青材料なし, J09=小型車割増あり , J10=1.4m未満(1層当たり平均仕上り厚50mm以下) , J11=1層当たり平均仕上り厚 30 mm		m			第0045号代価表
	5				
合 計					

第 0025 号 明細書 管布設工事 200mm GXPEDCP
仮設工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
新旧管仮片送工		式			第AMA0310号明細書
	1				
合 計					
(内数)管材費					

第 0026 号 明細書 管布設工事 200mm GXPEDCP
付帯工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
水替工 J01=径50mm 0.4KW, J02=水替日数 0.5 日, J03=施工か所 1 か所		式			
	1				
合 計					

別紙2

誤

第 0024 号 明細書 管布設工事 200mm GXPEDCP
舗装工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
舗装版切断 J01=アスファルト舗装版, J02=15cm以下, J05=全て計上	18	m	昼 1		
舗装版破碎工 J01=クローラ 0.28m ³ (0.20m ³), J02=アスファルト舗装版, J03=10cm以下, J04=直接掘削積込	5	m	昼 1		
			m 2		
路盤工 J01=施工幅1.8m未満(配管), J02=再生粒度調整 碎石, J03=12 cm, J04=上層路盤	5	m	昼 1		
			m 2		
路盤工 J01=施工幅1.8m未満(配管), J02=再生碎石, J03=10 cm, J04=下層路盤	5	m	昼 1		
			m 2		
仮舗装工 J01=車道, J04=再生密粒度アスファルト混合物 (13), J06=瀝青材料なし, J09=小型車割増あり , J10=1.4m未満(1層当たり平均仕上り厚50mm以下) , J11=1層当たり平均仕上り厚 30 mm	5	m	昼 1		第0045号代価表
			m 2		
合 計					

第 0025 号 明細書 管布設工事 200mm GXPEDCP
仮設工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
新旧管仮方送工	1	式	昼 1		第AMA0310号明細書
合 計			昼 1		
(内数)管材費			昼 1		

第 0026 号 明細書 管布設工事 200mm GXPEDCP
付帯工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
水替工 J01=径50mm 0.4KW, J02=水替日数 0.5 日, J03=施工か所 1 か所	1	式	昼 1		
合 計			昼 1		

別紙3

正

第 AMA0310号 明細書 新旧管仮片送工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
新旧管仮片送工 J01=200mm, J02=材工共		昼夜1 箇所			
	1				
合 計					
(内数)管材費					

第 AMA0410号 明細書 土留工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
アルミ矢板建込引抜工 J01=掘削深1.5m以下, J02=建込・引抜 機械, J03=矢板長2.0m, J04=クローラ 0.28m ³ (第2次)		昼夜1 m			
	195.5				
アルミ矢板建込引抜工 J01=掘削深2.0m以下, J02=建込・引抜 機械, J03=矢板長2.5m, J04=クローラ 0.28m ³ (第2次)		昼夜1 m			
	11.2				
アルミ矢板建込引抜工 J01=掘削深2.5m以下, J02=建込・引抜 機械, J03=矢板長2.5m, J04=クローラ 0.28m ³ (第2次)		昼夜1 m			
	4.3				
支保材設置撤去 J01=掘削2m以下1段, J02=900~1100 (水圧ホース), J03=設置、撤去, J04=軽量金属製		昼夜1 m			
	206.7				
支保材設置撤去 J01=掘削3.5m以下2段, J02=900~1100 (水圧ホース), J03=設置、撤去, J04=軽量金属製		昼夜1 m			
	4.3				
アルミ矢板基本料 J01=1回当たり使用延長 10 m, J02=矢板長2.0m		式			
	1				
アルミ矢板基本料 J01=1回当たり使用延長 10 m, J02=矢板長2.5m		式			
	1				
軽量金属製支保材賃料 J01=掘削3.5m以下 2段, J02=700~850, J03=延長 6 m, J04=掘削3.5m以下 2段, J05=900~1100, J06=延長 10 m, J07=なし, J08=なし, J09=延長 0 m		現場			
	1				
合 計					

別紙4

誤

第 AMA0310号 明細書 新旧管仮方送工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
新旧管仮片送工 J01=200mm, J02=材工共	1	箇所			
合 計					
(内数)管材費					

第 AMA0410号 明細書 土留工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
アルミ矢板建込引抜工 J01=掘削深1.5m以下, J02=建込・引抜 機械, J03=矢板長2.0m, J04=0.28m ³ (第2次)	195.5	m	昼 1		
アルミ矢板建込引抜工 J01=掘削深2.0m以下, J02=建込・引抜 機械, J03=矢板長2.5m, J04=0.28m ³ (第2次)	11.2	m	昼 1		
アルミ矢板建込引抜工 J01=掘削深2.5m以下, J02=建込・引抜 機械, J03=矢板長2.5m, J04=0.28m ³ (第2次)	4.3	m	昼 1		
支保材設置撤去 J01=掘削2m以下1段, J02=900~1100 (水圧抹 ^し - ^し), J03=設置、撤去, J04=軽量金属製	206.7	m	昼 1		
支保材設置撤去 J01=掘削3.5m以下2段, J02=900~1100 (水圧抹 ^し - ^し), J03=設置、撤去, J04=軽量金属製	4.3	m	昼 1		
アルミ矢板基本料 J01=1回当たり使用延長 10 m, J02=矢板長2.0m	1	式			
アルミ矢板基本料 J01=1回当たり使用延長 10 m, J02=矢板長2.5m	1	式			
軽量金属製支保材賃料 J01=掘削3.5m以下 2段, J02=700~850, J03=延長 6 m, J04=掘削3.5m以下 2段, J05=900~1100, J06=延長 10 m, J07=なし, J08=なし, J09=延長 0 m	1	現場			
合 計					

別紙5

正

第 0041 号 明細書 管撤去工事（充填工）
充填工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
充填工 J01=流動化充填材, J02=材工共		昼夜 m3			
	4				
充填工 J01=流動化充填材, J02=材工共		夜 m3			
	9				軌道敷下の充填区間
充填工(夜間) 流動化充填材 材工共		昼夜 m3			第SA0020号特殊代価表
	31				軌道敷下を除く充填区間
充填設備据付撤去工		昼夜 箇所			
	1				
管閉塞工(昼夜) 300mm 材工共		昼夜 箇所			第SA0050号特殊代価表
	2				
管閉塞工(昼夜) 400mm 材工共		昼夜 箇所			第SA0010号特殊代価表
	4				
合 計					

第 0042 号 明細書 管撤去工事（充填工）
仮設工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
土留工		式			第AMA0510号明細書
	1				
合 計					

第 0043 号 明細書 管撤去工事（充填工）
付帯工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
水替工 J01=径50mm 0.4KW, J02=水替日数 3 日, J03=施工か所 6 か所		昼夜 式			
	1				
合 計					

別紙6

誤

第 0041 号 明細書 管撤去工事 (充填工)
充填工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
充填工 J01=流動化充填材, J02=材工共		昼夜 1 m ³			
	4				
充填工 J01=流動化充填材, J02=材工共		昼夜 1 m ³			軌道敷下の充填区間
	9				
充填工(夜間) 流動化充填剤 材工共		昼夜 1 m			第SA0020号特殊代価表 軌道敷下を除く充填区間
	31				
充填設備据付撤去工		昼夜 1 箇所			
	1				
管閉塞工(昼夜) 300mm 材工共		昼夜 1 箇所			第SA0050号特殊代価表
	2				
管閉塞工(昼夜) 400mm 材工共		昼夜 1 箇所			第SA0010号特殊代価表
	4				
合 計					

第 0042 号 明細書 管撤去工事 (充填工)
仮設工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
土留工					第AMA0510号明細書
	1				
合 計					

第 0043 号 明細書 管撤去工事 (充填工)
付帯工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
水替工 J01=径50mm 0.4KW, J02=水替日数 3 日, J03=施工か所 6 か所		昼夜 1 式			
	1				
合 計					

第 SA0020号 特殊代価表 埋填工(夜間)

20

m3

当り

流動化充填材 材工共

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役(夜間)	1	人			23時～12時(作業時間 : 12時間)
特殊作業員(夜間)	2	人			23時～12時(作業時間 : 12時間)
普通作業員(夜間)	2	人			23時～12時(作業時間 : 12時間)
流動化充填材	20	m3			
グロトボンブ [二筒複動ビストン式] 吐出量 200L/min	1	日			[1]
グロトミキ [並列2槽式] 搅拌容量300L×2槽	1	日			[1]
発動発電機運転 (ディーゼルエンジン駆動) J01=発動発電機 45KVA(排ガス1次)	1	日			
諸雑費 $\Sigma [1] * 0.15$	1	式			
合 計	1	m3			
					円/m3

誤

第 SA0020号 特殊代価表 材工共(夜間)

20

m

当り

流動化充填剤

材工共

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役(夜間)	1	人			23時～12時(作業時間 ：12時間)
特殊作業員(夜間)	2	人			23時～12時(作業時間 ：12時間)
普通作業員(夜間)	2	人			23時～12時(作業時間 ：12時間)
流動化充填材	20	m ³			
グラウトポンプ [二筒複動ビストン式] 吐出量 200L/min	1	日			[1]
グラウトミキサ [並列2槽式] 攪拌容量300L×2槽	1	日			[1]
発動発電機運転 (ディーゼルエンジン駆動) J01=発動発電機 45KVA(排ガス1次)	1	日			
諸雑費 $\Sigma [1] * 0.15$	1	式			
合 計	1	m			円/m

第 SA0050号 特殊代価表 管閉塞工(昼1)
300mm 材工共

10 箇所 当り

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
モルタル練 J01=普通, J02=全て計上	0.14	昼夜1 m ³			
土のう	20	袋			
合 計					
	1	箇所			円／箇所

第 SA0060号 特殊代価表 排水性舗装復旧工(昼1)
掘削部 3.0m超100 m² 当り

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
表層(車道・路肩部) J01=3.0m超, J02=1層当り平均仕上り厚 50 mm, J 03=再生粗粒度アスコン(20), J04=タックコート PK-4, J05=小型車割増なし, J08=全て計上	100	昼夜1 m ²			
基層(車道・路肩部) J01=3.0m超, J02=1層当り平均仕上り厚 50 mm, J 03=再生粗粒度アスコン(20), J04=タックコート PK-4, J05=小型車割増なし, J08=全て計上	100	昼夜1 m ²			
上層路盤(車道・路肩部) J01=再生瀝青安定処理材(40), J02=3.0m超, J0 3=1層当り平均仕上り厚 90 mm, J06=ブライムコート P K-3, J07=小型車割増なし, J11=全て計上	100	昼夜1 m ²			
舗装版破砕工 J01=クローラ 0.28m ³ (0.20m ³), J02=アスファルト舗装版, J 03=10cm以下, J04=直接掘削積込	100	昼夜1 m ²			
路盤すき取り工 J01=クローラ 0.28m ³ (0.2m ³), J02=レキ質土	16	昼夜1 m ³			第0223号代価表
不陸整正工 J01=施工幅1.8m以上(配管用), J02=補足材 無	100	昼夜1 m ²			第0224号代価表
合 計					
	1	m ²			円／m ²

別紙10

誤

第 SA0050号 特殊代価表 **菅閉塞工(昼1)**
300mm 材工共

10 箇所 当り

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
モルタル練 J01=普通, J02=全て計上	0.14	昼夜1 m ³			
土のう	20	袋			
合 計					
	1	箇所			円／箇所

第 SA0060号 特殊代価表 排水性舗装復旧工(昼1)
掘削部 3.0m超100 m² 当り

名 称	数 量	単 位	单 価	金 額	摘 要
表層(車道・路肩部) J01=3.0m超, J02=1層当たり平均仕上り厚 50 mm, J 03=再生粗粒度アスコン(20), J04=タックコート PK-4, J05=小型車割増なし, J08=全て計上	100	昼夜1 m ²			
基層(車道・路肩部) J01=3.0m超, J02=1層当たり平均仕上り厚 50 mm, J 03=再生粗粒度アスコン(20), J04=タックコート PK-4, J05=小型車割増なし, J08=全て計上	100	昼夜1 m ²			
上層路盤(車道・路肩部) J01=再生瀝青安定処理材(40), J02=3.0m超, J 03=1層当たり平均仕上り厚 90 mm, J06=アライメント P K-3, J07=小型車割増なし, J11=全て計上	100	昼夜1 m ²			
舗装版破碎工 J01=クローラ 0.28m ³ (0.20m ³), J02=アスファルト舗装版, J 03=10cm以下, J04=直接掘削積込	100	昼夜1 m ²			
路盤すき取り工 J01=クローラ 0.28m ³ (0.2m ³), J02=レキ質土	16	昼夜1 m ³			第0223号代価表
不陸整正工 J01=施工幅1.8m以上(配管用), J02=補足材 無	100	昼夜1 m ²			第0224号代価表
合 計					
	1	m ²			円／m ²

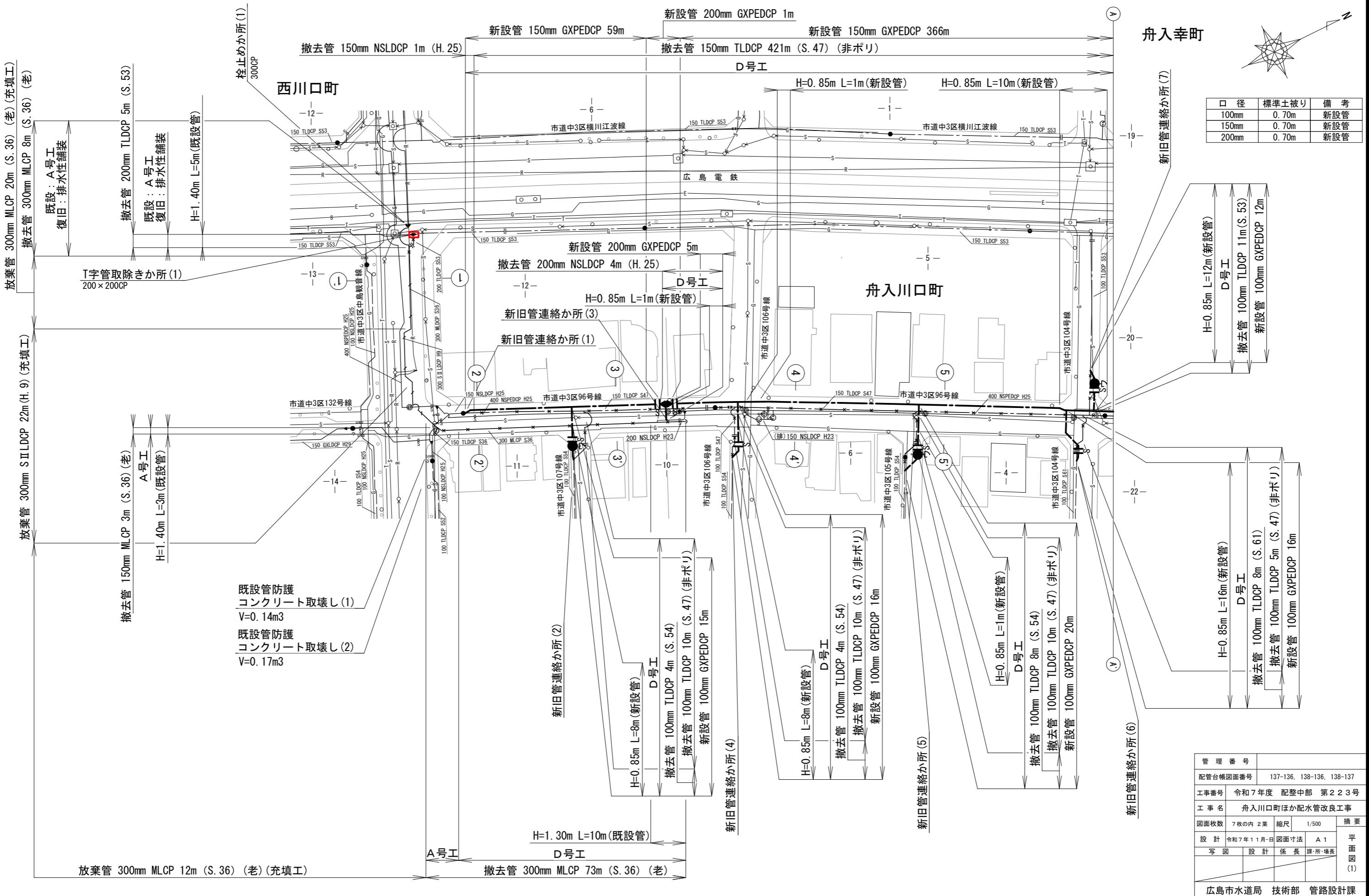
施工条件明示

明示項目	明示内容																
工程関係	<p>1 本工事の断面⑯+18m から断面⑰+37m の 73m 区間の充填工、レール天端水準測量、水圧テスト工は、夜間時間的制約を著しく受ける時間帯（23時から翌5時）、断面⑯-17m から断面⑮+31m の 208m 区間と断面⑯-17m から断面⑯+18m の 35m 区間の充填工は、夜間からの施工時間帯（23時から翌12時）、その他の区間については、時間的制約を著しく受ける時間帯（9時から16時）での施工を見込んでいるが、施工時間帯の変更が必要となった場合には別途協議することとしている。</p> <p>2 工期は、準備・後片付け期間、検査に要する期間、雨天・猛暑日・休日等 180 日を含み、300 日を見込んでいるが、工期の延期が必要となった場合は、別途協議することとしている。なお、休日とは、土曜日、日曜日、祝日、夏季休暇及び年末年始休暇のことである。</p> <p>3 本工事の断面⑯+18m から断面⑰+37m の 73m 区間の充填工については、水圧テストにより、管路の気密性を確認した後に施工すること。</p>																
用地関係	<p>材料置場 143m²を 5.5 ヶ月及び、建設副産物仮置場 142m²を 7.5 ヶ月見込んでいるが、工事内容に変更が生じた場合は、設計変更の対象とする。</p> <p>なお、契約後に公共用地を無償で確保できた場合は、協議の上、設計変更の対象とする。</p>																
安全対策関係	<p>1 本工事は、片側交互通行により施工するよう見込んでいるが、交通規制の変更が必要となった場合は、別途協議することとしている。</p> <p>2 本工事の作業時間中（休憩時間等含む）は、交通誘導警備員を次表のとおり配置すること。ただし、工事内容を変更した場合や、現場の実状、地元及び関係機関との協議等により、配置人員又は交替要員に変更が生じた場合は、設計変更の対象とする。</p>																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工か所</th> <th colspan="2">交通誘導警備員</th> </tr> <tr> <th>配置人員</th> <th>交替要員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市道中区3区横川江波線と市道中3区中島観音線の交差点部、 市道中区3区横川江波線と市道中3区102号線の交差点部、 市道中区3区横川江波線と市道中3区98号線の交差点部</td> <td>6人／日</td> <td>1人／日</td> </tr> <tr> <td>市道中3区中島観音線、 市道中3区中島観音線と市道中3区96号線の交差点部、 市道中3区98号線と市道中3区96号線の交差点部、 市道中3区98号線と市道中3区94号線の交差点部</td> <td>5人／日</td> <td>1人／日</td> </tr> <tr> <td>その他の路線部</td> <td>3人／日</td> <td>1人／日</td> </tr> </tbody> </table> <p>※配置人員数に交替要員は含まない。</p>			施工か所	交通誘導警備員		配置人員	交替要員	市道中区3区横川江波線と市道中3区中島観音線の交差点部、 市道中区3区横川江波線と市道中3区102号線の交差点部、 市道中区3区横川江波線と市道中3区98号線の交差点部	6人／日	1人／日	市道中3区中島観音線、 市道中3区中島観音線と市道中3区96号線の交差点部、 市道中3区98号線と市道中3区96号線の交差点部、 市道中3区98号線と市道中3区94号線の交差点部	5人／日	1人／日	その他の路線部	3人／日	1人／日
施工か所	交通誘導警備員																
	配置人員	交替要員															
市道中区3区横川江波線と市道中3区中島観音線の交差点部、 市道中区3区横川江波線と市道中3区102号線の交差点部、 市道中区3区横川江波線と市道中3区98号線の交差点部	6人／日	1人／日															
市道中3区中島観音線、 市道中3区中島観音線と市道中3区96号線の交差点部、 市道中3区98号線と市道中3区96号線の交差点部、 市道中3区98号線と市道中3区94号線の交差点部	5人／日	1人／日															
その他の路線部	3人／日	1人／日															
仮設関係	<p>本工事において、掘削深さが 1.5m 以上の場所における土留工は、アルミ矢板建込工法（軽量金属製支保とも）による施工を見込んでいる。これは、任意仮設であり、設計変更の対象としない。ただし、土質や地下水の影響等の現場条件の変更及び掘削深さの変更（現場条件の変更に伴うもの）に伴い、土留工の内容に変更が生じた場合は、設計変更の対象とする。</p>																

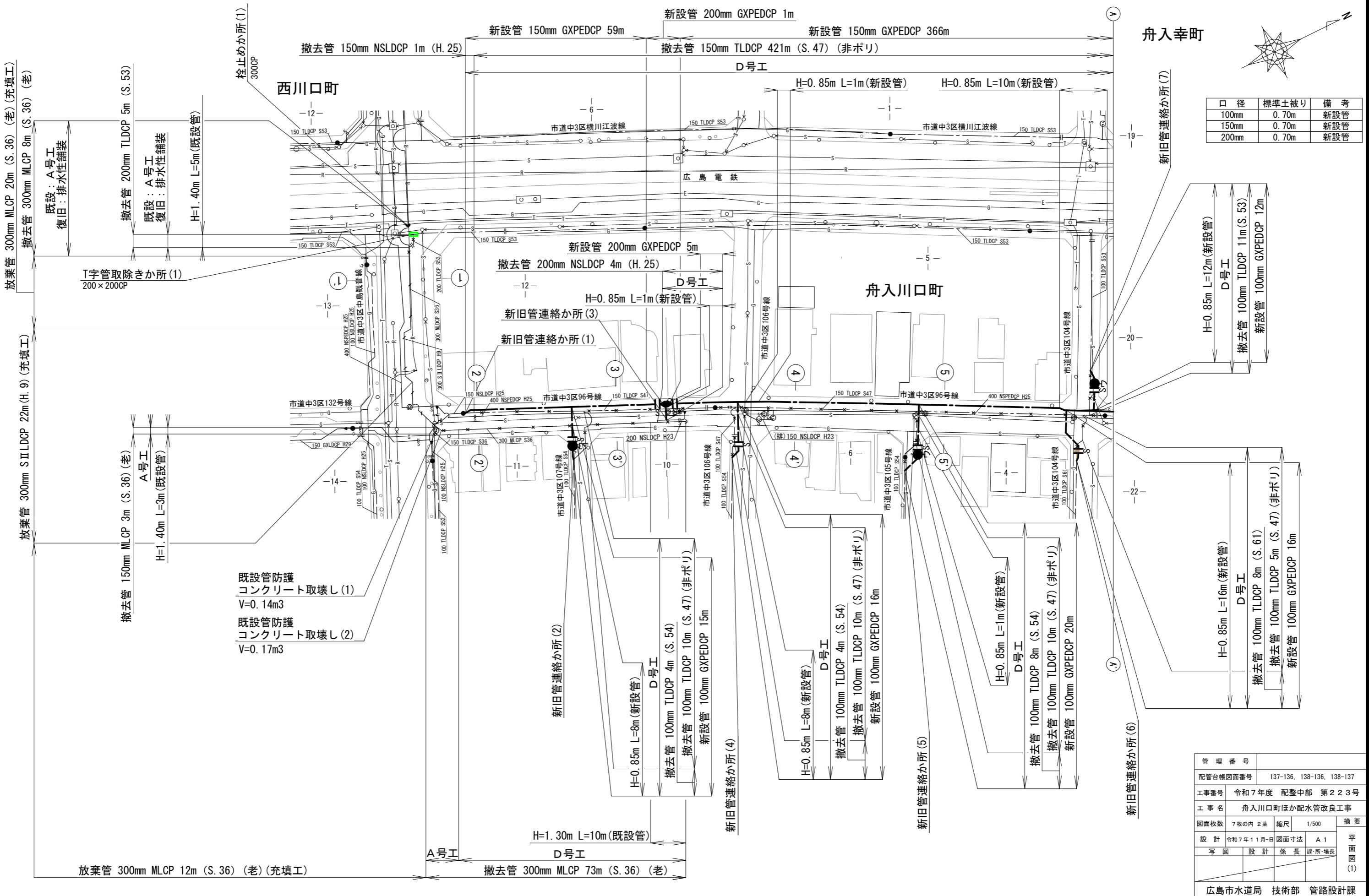
施工条件明示

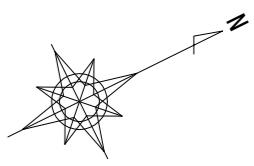
明示項目	明示内容														
工程関係	<p>1 本工事の断面⑯+18m から断面⑰+37m の 73m 区間の充填工は、夜間時間的制約を著しく受ける時間帯（23時から翌5時）、断面⑯-17m から断面⑯+31m の 208m 区間と断面⑯-17m から断面⑯+18m の 35m 区間の充填工は、夜間からの施工時間帯（23時から翌12時）、その他の区間については、時間的制約を著しく受ける時間帯（9時から16時）での施工を見込んでいるが、施工時間帯の変更が必要となった場合には別途協議することとしている。</p> <p>2 工期は、準備・後片付け期間、検査に要する期間、雨天・猛暑日・休日等 180 日を含み、300 日を見込んでいるが、工期の延期が必要となった場合は、別途協議することとしている。なお、休日とは、土曜日、日曜日、祝日、夏季休暇及び年末年始休暇のことである。</p> <p>3 本工事の断面⑯+18m から断面⑰+37m の 73m 区間の充填工については、水圧テストにより、管路の気密性を確認した後に施工すること。</p>														
用地関係	<p>材料置場 143m²を 5.5 ヶ月及び、建設副産物仮置場 142m²を 7.5 ヶ月見込んでいるが、工事内容に変更が生じた場合は、設計変更の対象とする。</p> <p>なお、契約後に公共用地を無償で確保できた場合は、協議の上、設計変更の対象とする。</p>														
安全対策関係	<p>1 本工事は、片側交互通行により施工するよう見込んでいるが、交通規制の変更が必要となった場合は、別途協議することとしている。</p> <p>2 本工事の作業時間中（休憩時間等含む）は、交通誘導警備員を次表のとおり配置すること。ただし、工事内容を変更した場合や、現場の実状、地元及び関係機関との協議等により、配置人員又は交替要員に変更が生じた場合は、設計変更の対象とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工か所</th> <th colspan="2">交通誘導警備員</th> </tr> <tr> <th>配置人員</th> <th>交替要員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市道中区3区横川江波線と市道中3区中島観音線の交差点部、 市道中区3区横川江波線と市道中3区102号線の交差点部、 市道中区3区横川江波線と市道中3区98号線の交差点部</td> <td>6人／日</td> <td>1人／日</td> </tr> <tr> <td>市道中3区中島観音線、 市道中3区中島観音線と市道中3区96号線の交差点部、 市道中3区98号線と市道中3区96号線の交差点部、 市道中3区98号線と市道中3区94号線の交差点部</td> <td>5人／日</td> <td>1人／日</td> </tr> <tr> <td>その他の路線部</td> <td>3人／日</td> <td>1人／日</td> </tr> </tbody> </table> <p>※配置人員数に交替要員は含まない。</p>	施工か所	交通誘導警備員		配置人員	交替要員	市道中区3区横川江波線と市道中3区中島観音線の交差点部、 市道中区3区横川江波線と市道中3区102号線の交差点部、 市道中区3区横川江波線と市道中3区98号線の交差点部	6人／日	1人／日	市道中3区中島観音線、 市道中3区中島観音線と市道中3区96号線の交差点部、 市道中3区98号線と市道中3区96号線の交差点部、 市道中3区98号線と市道中3区94号線の交差点部	5人／日	1人／日	その他の路線部	3人／日	1人／日
施工か所	交通誘導警備員														
	配置人員	交替要員													
市道中区3区横川江波線と市道中3区中島観音線の交差点部、 市道中区3区横川江波線と市道中3区102号線の交差点部、 市道中区3区横川江波線と市道中3区98号線の交差点部	6人／日	1人／日													
市道中3区中島観音線、 市道中3区中島観音線と市道中3区96号線の交差点部、 市道中3区98号線と市道中3区96号線の交差点部、 市道中3区98号線と市道中3区94号線の交差点部	5人／日	1人／日													
その他の路線部	3人／日	1人／日													
仮設関係	本工事において、掘削深さが 1.5m 以上の場所における土留工は、アルミ矢板建込工法（軽量金属製支保とも）による施工を見込んでいる。これは、任意仮設であり、設計変更の対象としない。ただし、土質や地下水の影響等の現場条件の変更及び掘削深さの変更（現場条件の変更に伴うもの）に伴い、土留工の内容に変更が生じた場合は、設計変更の対象とする。														

平面図(1) S=1/500

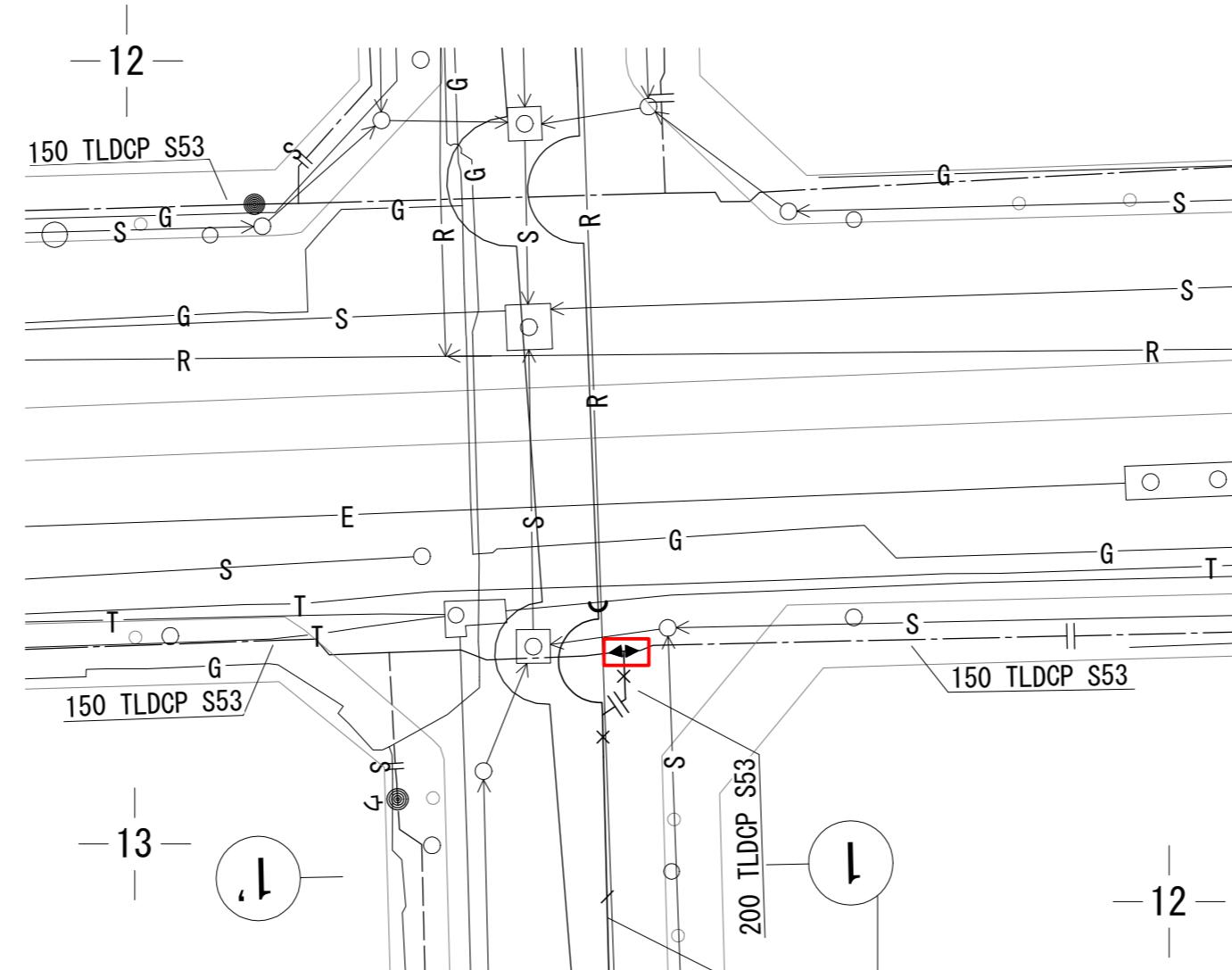


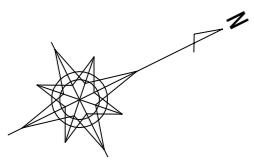
平面図(1) S=1/500



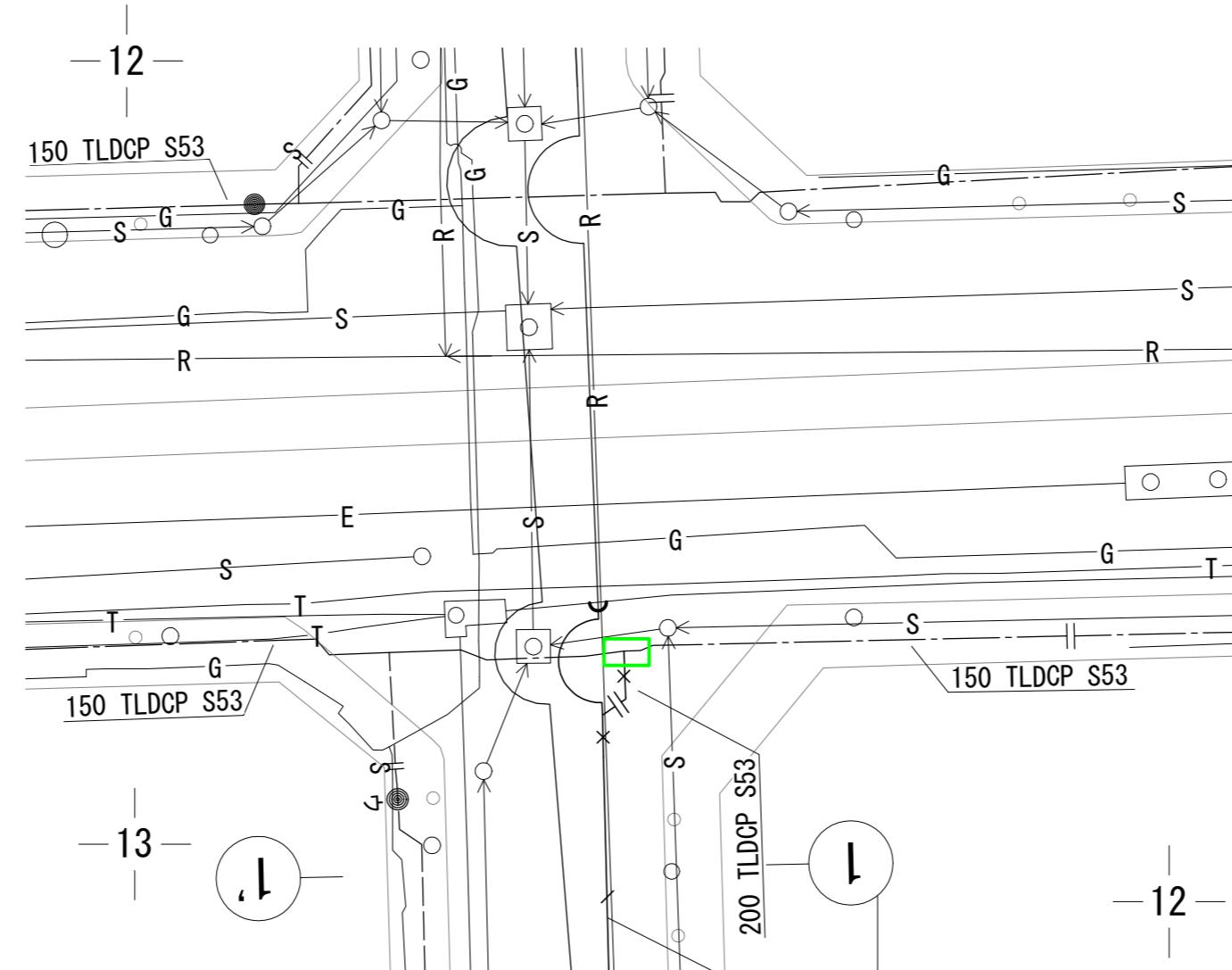


西川口町

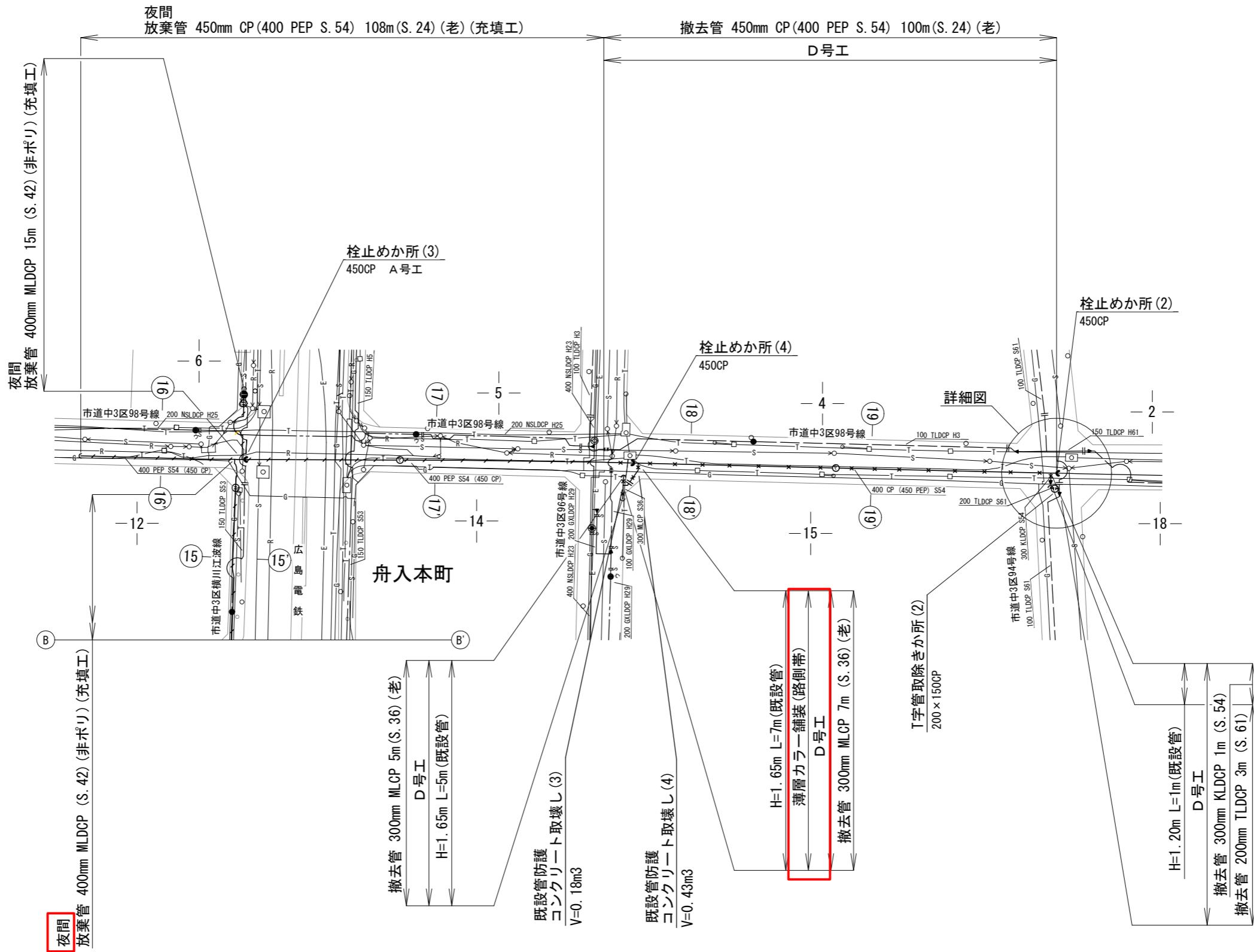




西川口町

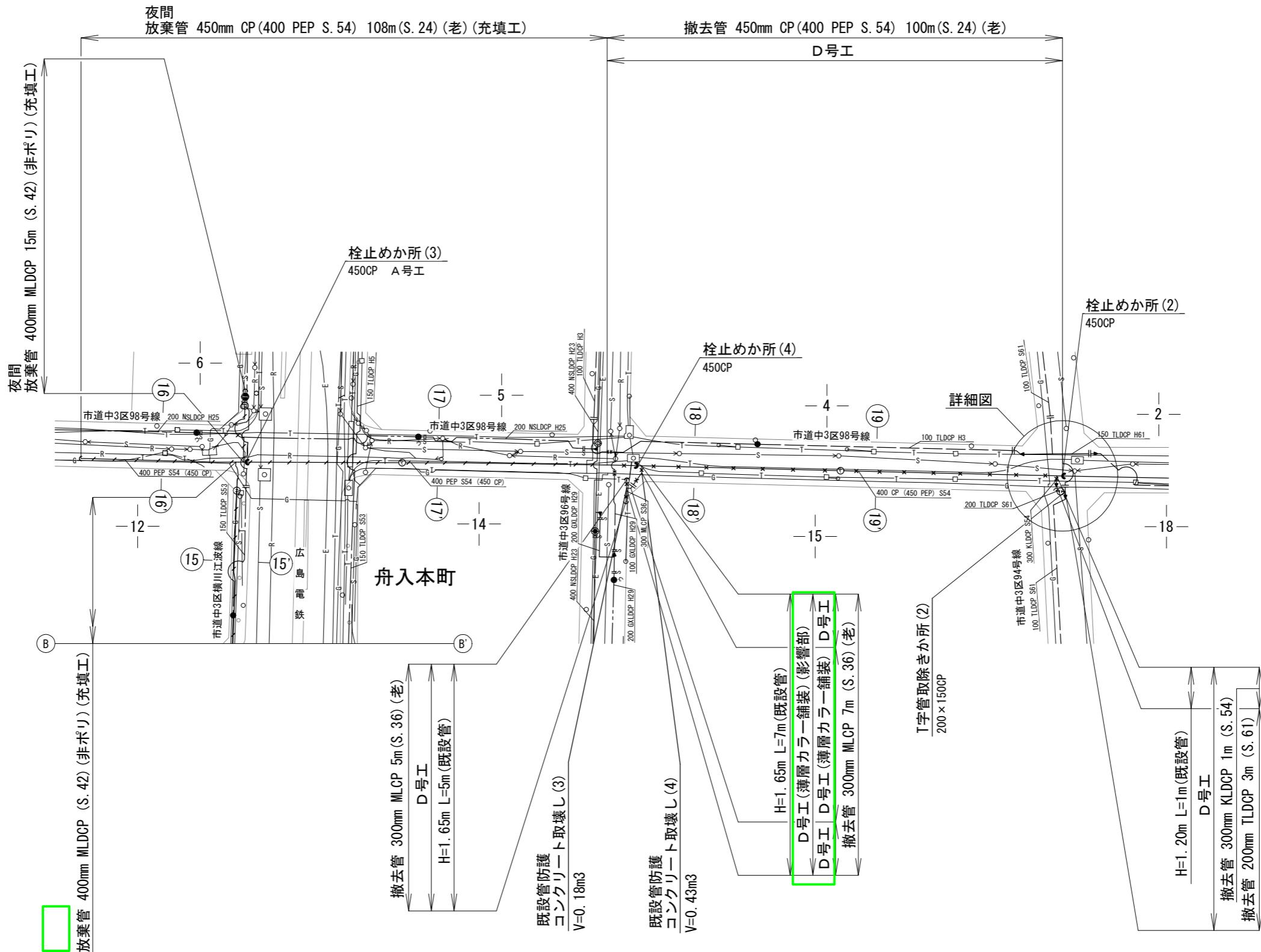


平面図(3) S=1/500



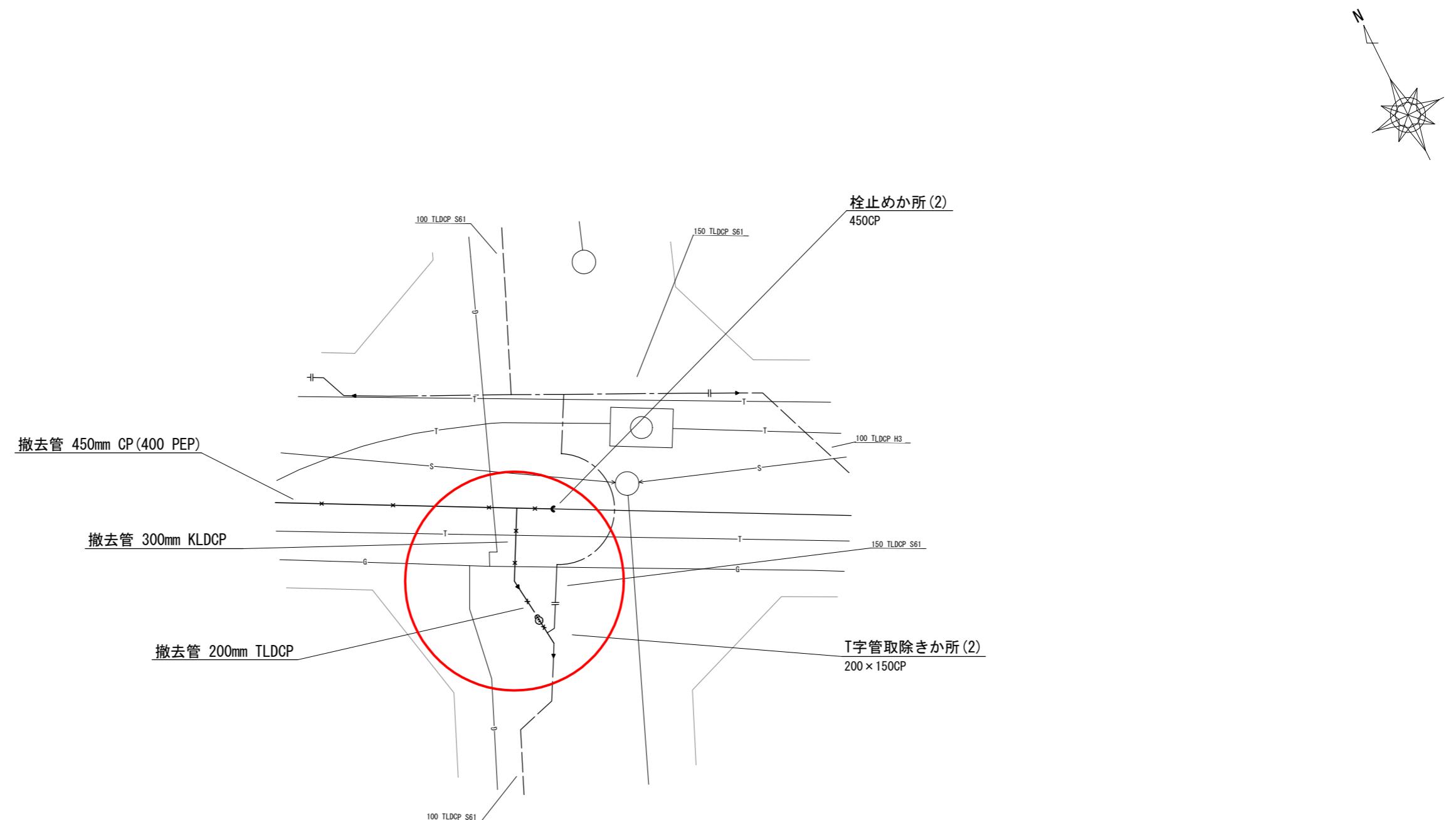
管 理 番 号				
配管台帳図面番号		138-137, 138-138		
工事番号	令和7年度 配整中部 第223号			
工 事 名	舟入川口町ほか配水管改良工事			
図面枚数	7枚の内 4葉	縮 尺	1/500	摘要
設 計	令和7年 11月 日	図面寸法	A 1	平 面 圖
写 図	設計	係 長	課・所・場長	(3)

平面図(3) S=1/500



管 理 番 号					
配管台帳図面番号		138-137, 138-138			
工事番号	令和7年度 配整中部 第223号				
工 事 名	舟入川口町ほか配水管改良工事				
図面枚数	7枚の内 4葉	縮 尺	1/500		摘 要
設 計	令和7年11月日		図面寸法	A 1	平 面 図
写 図	設 計	係 長	課・所・場長		(3)
広島市水道局		技術部		管路設計課	

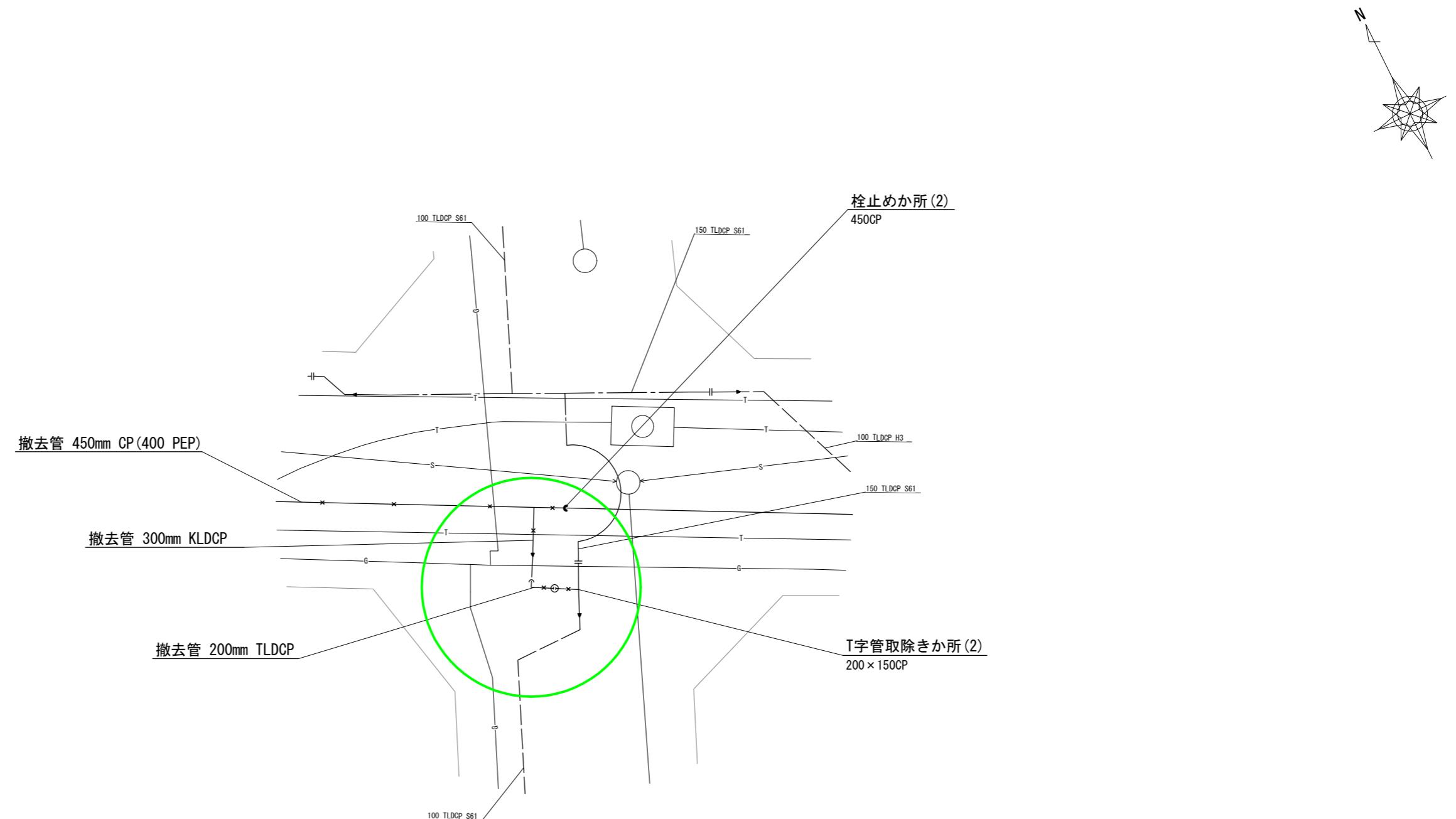
詳細図 S=1/100



管 理 番 号			
配管台帳図面番号	138-137		
工事番号	令和7年度 配整中部 第223号		
工事名	舟入川口町ほか配水管改良工事		
図面枚数	7枚の内 5葉	縮尺	1/100
設 計	令和7年11月-日	図面寸法	A 1
写 図	設計	係 長	課・所・場長
			詳細図

広島市水道局 技術部 管路設計課

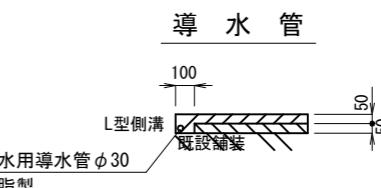
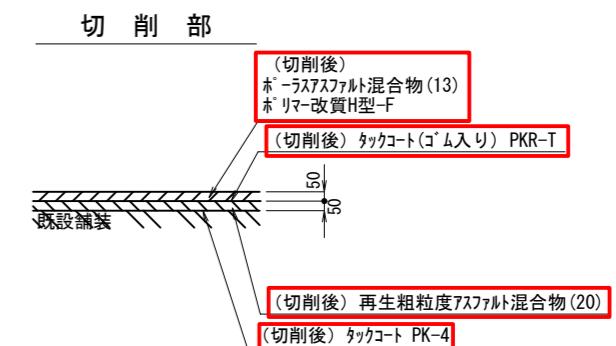
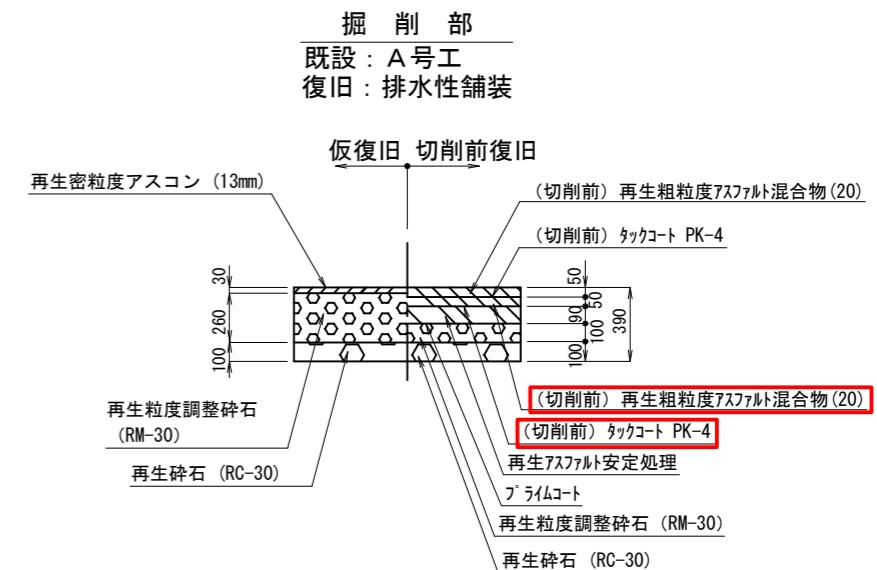
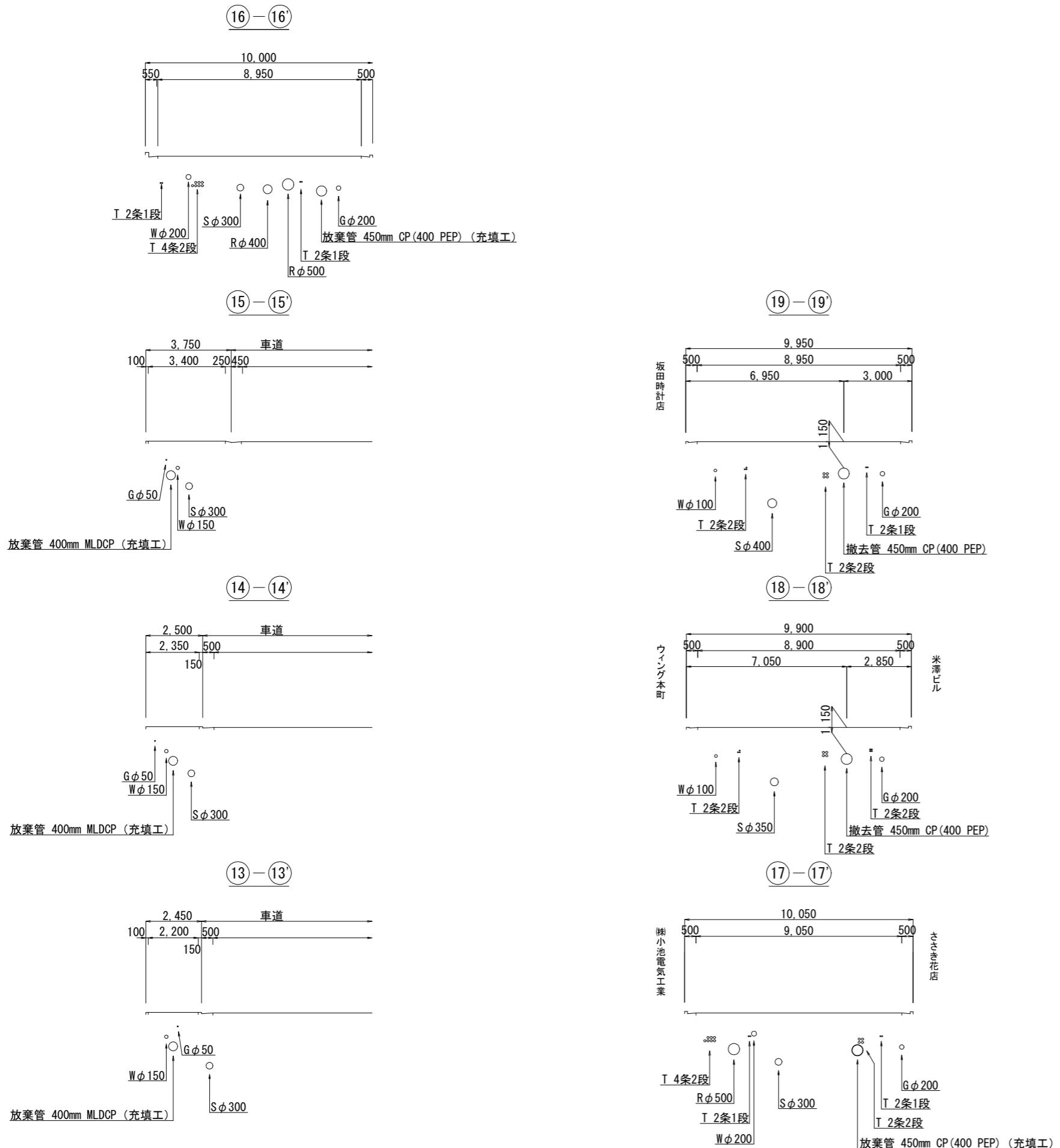
詳細図 S=1/100



管 理 番 号			
配管台帳図面番号	138-137		
工事番号	令和7年度 配整中部 第223号		
工事名	舟入川口町ほか配水管改良工事		
図面枚数	7枚の内 5葉	縮尺	1/100 摘要
設 計	令和7年11月-日	図面寸法	A 1
写 図	設計	係 長	課・所・場長
			詳細図
広島市水道局 技術部 管路設計課			

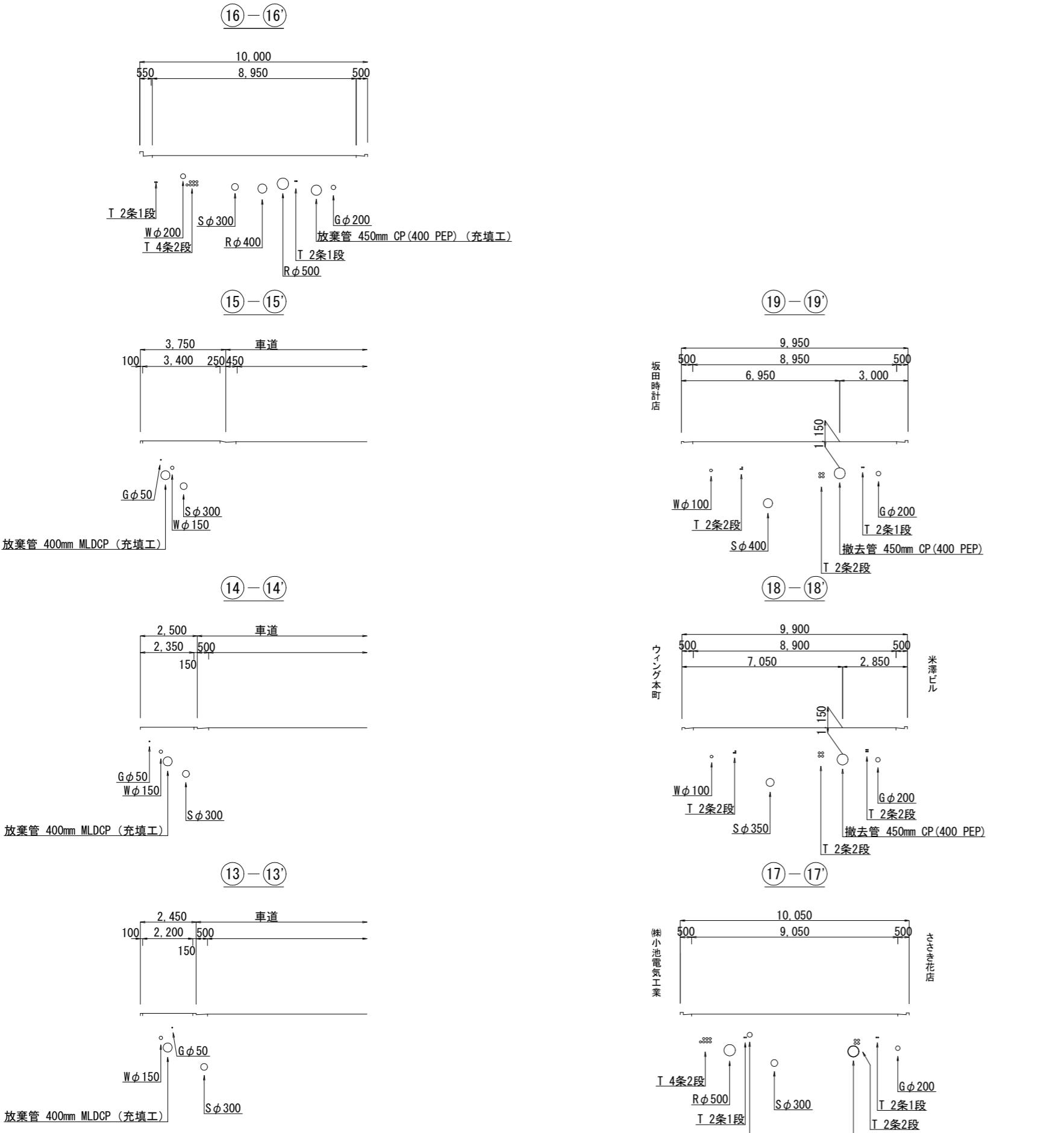
断面図(2) S=1/100

構造図 S=1/20

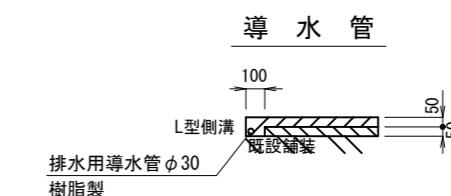
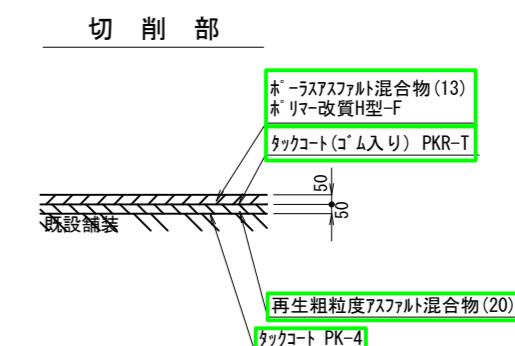
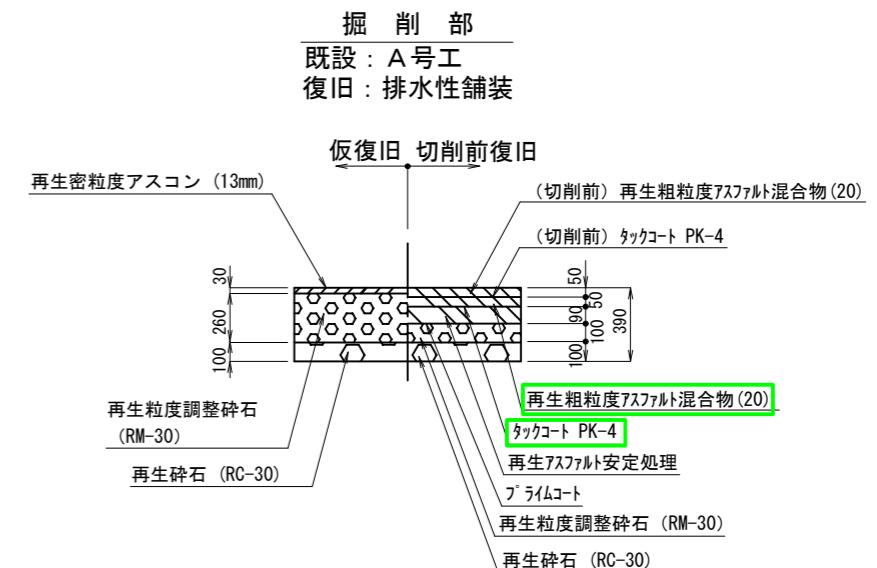


管 理 番 号			
配管台帳図面番号	137-136, 138-137, 138-138		
工事番号	令和7年度	配整中部	第223号
工事名	舟入川口町ほか配水管改良工事		
図面枚数	7枚の内	7葉	縮尺 図示 摘要
設 計	令和7年11月-日	図面寸法	A 1
写 図	設 計	係 長	課・所・場長
構 造	図	断面	構 造
造	図	断面	造
			(2) 図
広島市水道局 技術部 管路設計課			

断面図(2) S=1/100



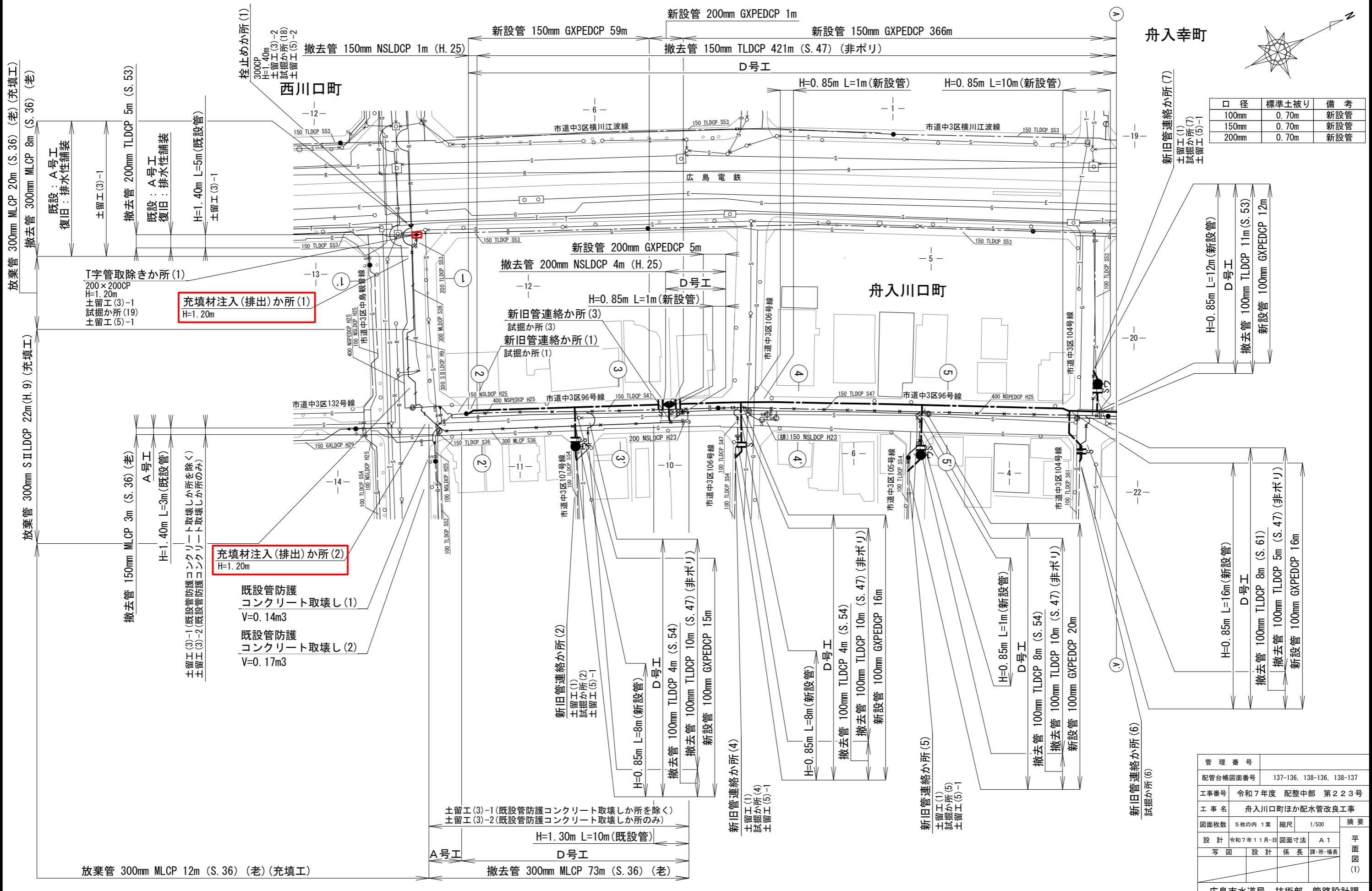
構造図 S=1/20



管理番号	
配管台帳図面番号	137-136, 138-137, 138-138
工事番号	令和7年度 配整中部 第223号
工事名	舟入川口町ほか配水管改良工事
図面枚数	7枚の内 7葉 縮尺 図示 摘要
設計	令和7年11月-日 図面寸法 A 1 断面図
写図	設計 係長 計画課・所・場長
構造図	(2) 図
広島市水道局 技術部 管路設計課	

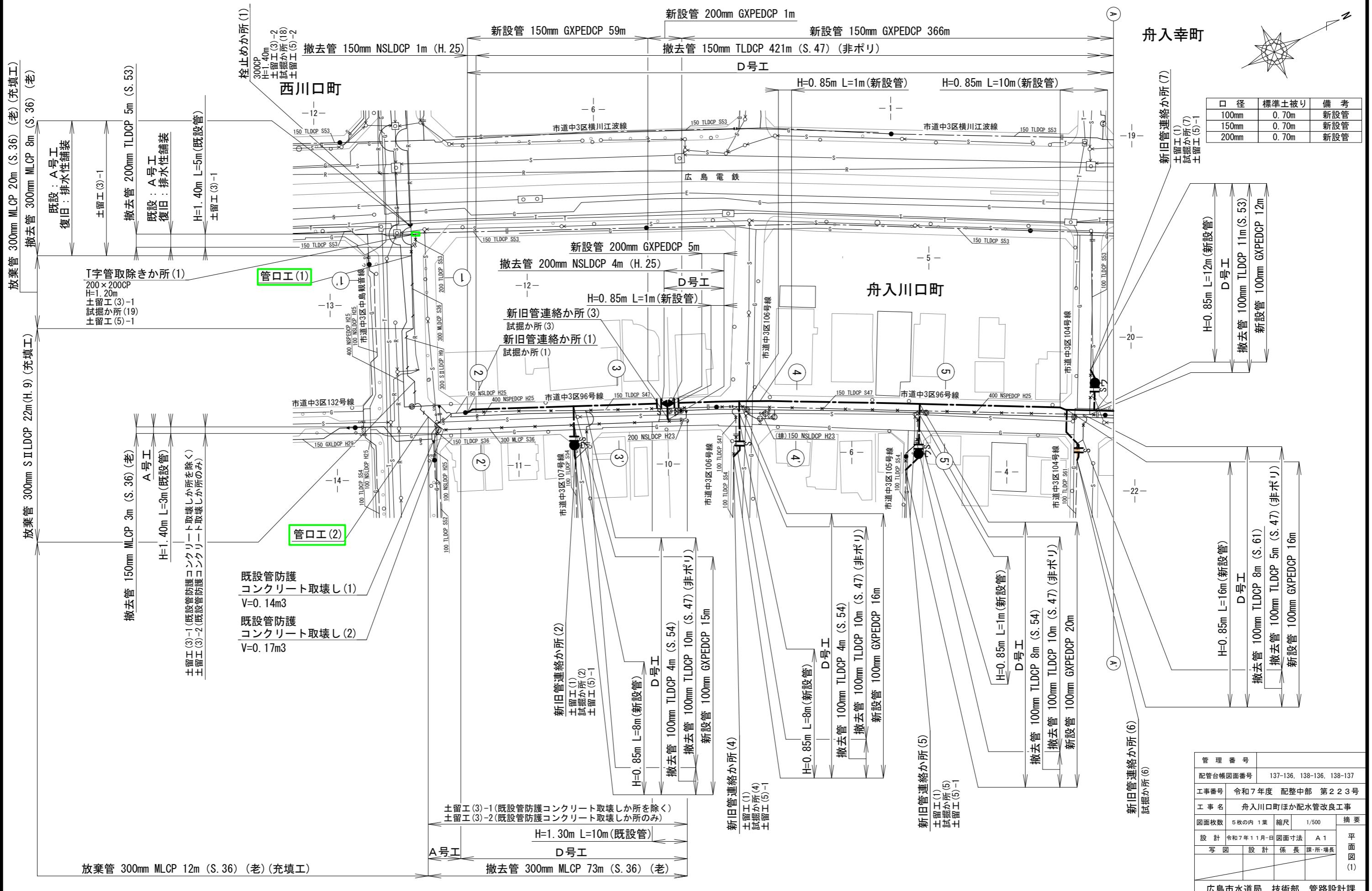
平面図(1) S=1/500

積算参考図



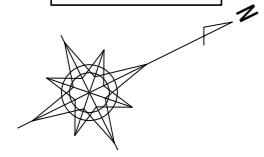
平面図(1) S=1/500

積算参考図



平面図(2) S=1/500

積算参考図



夜間 放棄管 400mm MLDCP 14m (S. 41) (非ポリ) (充填工)

夜間 放棄管 400mm MLDCP 179m (S. 42) (非ポリ) (充填工)

新設管 150mm GXPEDCP

撤去管 150mm LDPC (S. 47) (非ホリ)

撤去管 15

- 12 -

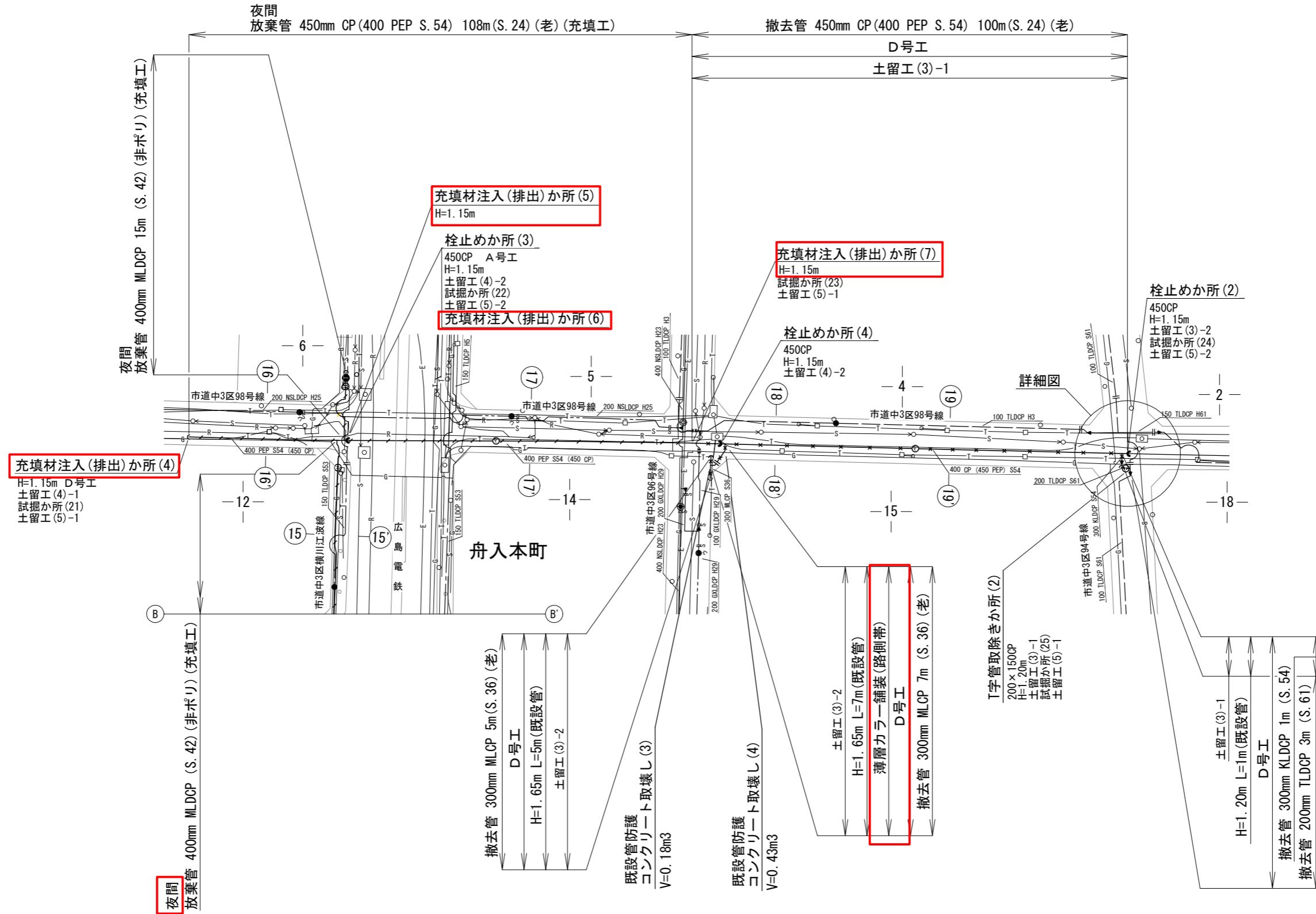
口径	標準土被り	備考
100mm	0.70m	新設管
150mm	0.70m	新設管

舟入本町

不断水挿入管路断水器取付か所
100CP D号工 H=1.20m
土留(1)
試掘か所(15)
土留(5)-1

管 理 番 号				
配管台帳図面番号		138-137		
工事番号	令和7年度 配整中部 第223号			
工 事 名	舟入川口町ほか配水管改良工事			
図面枚数	5枚の内 2葉	縮尺	1/500	摘要
設 計	令和7年11月-日		図面寸法	
写 図	設 計	係 長	課・所・場 場	平面図 (2)

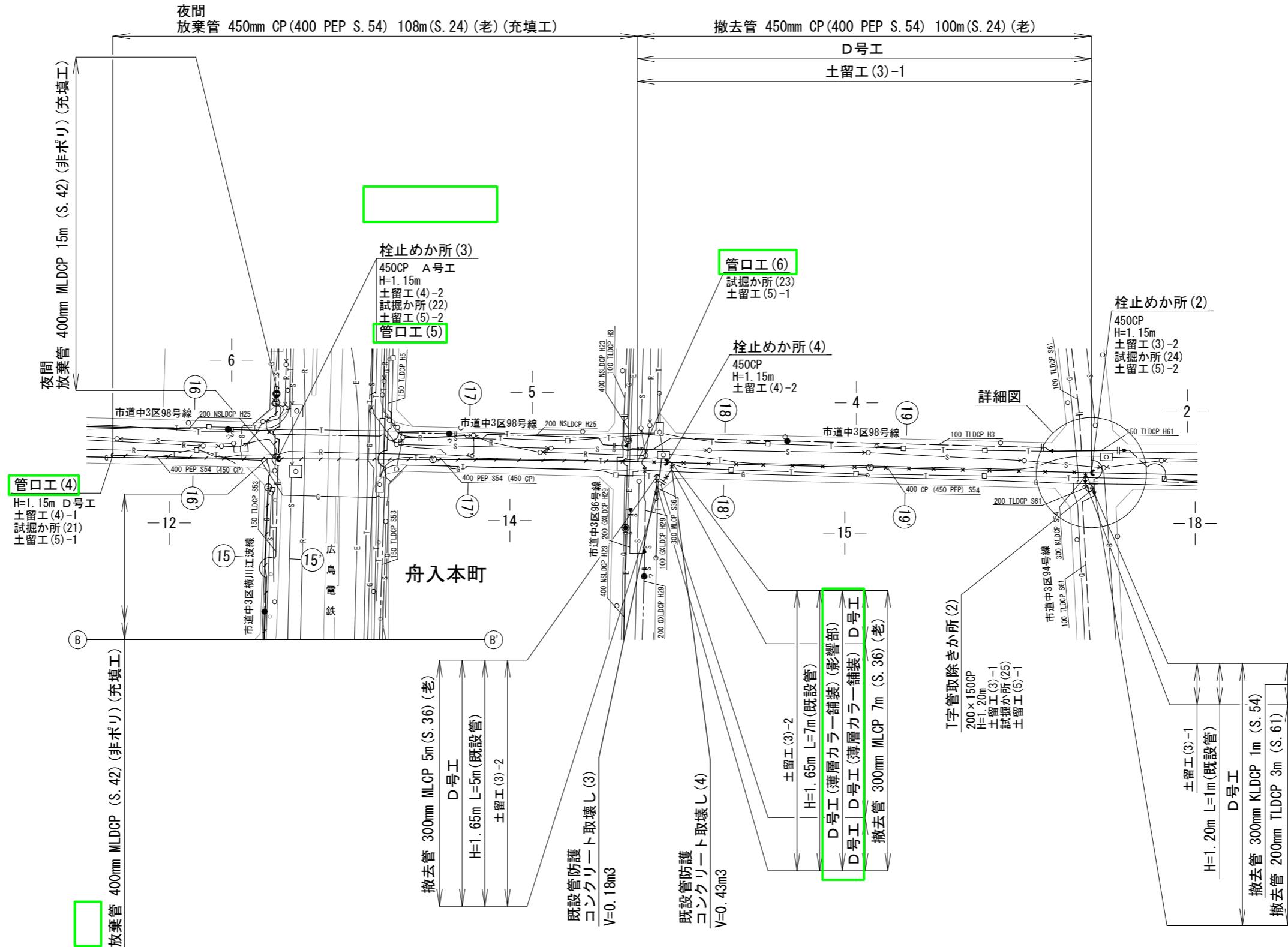
積算参考図



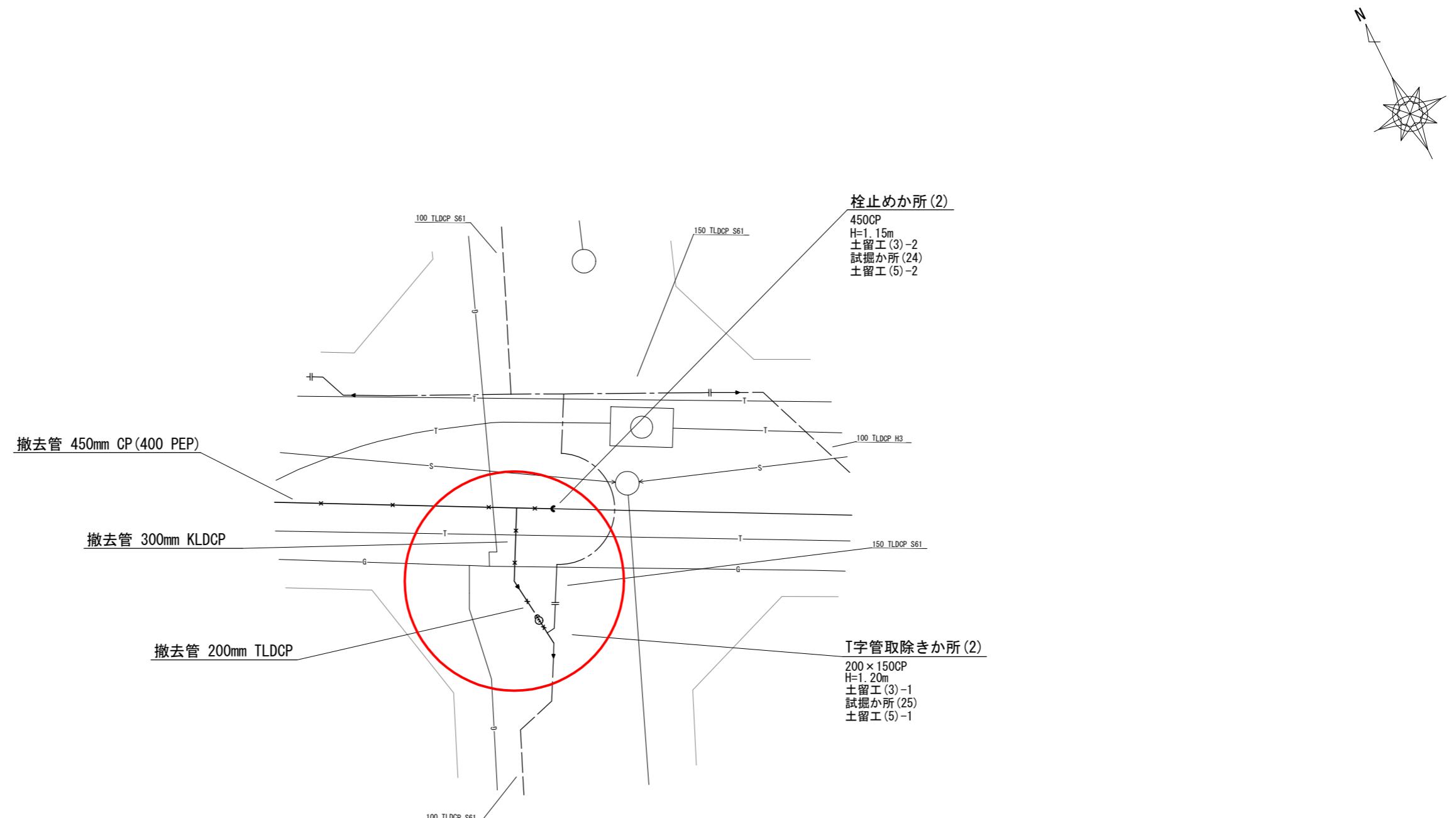
管理番号			
配管台帳図面番号	138-137, 138-138		
工事番号	令和7年度 配整中部 第223号		
工事名	舟入川口町ほか配水管改良工事		
図面枚数	5枚の内 3葉	縮尺	1/500
設計	令和7年11月-日	図面寸法	A 1
写図	設計	係長	課・所・場長
		平	面図
		(3)	
広島市水道局 技術部 管路設計課			

平面図(3) S=1/500

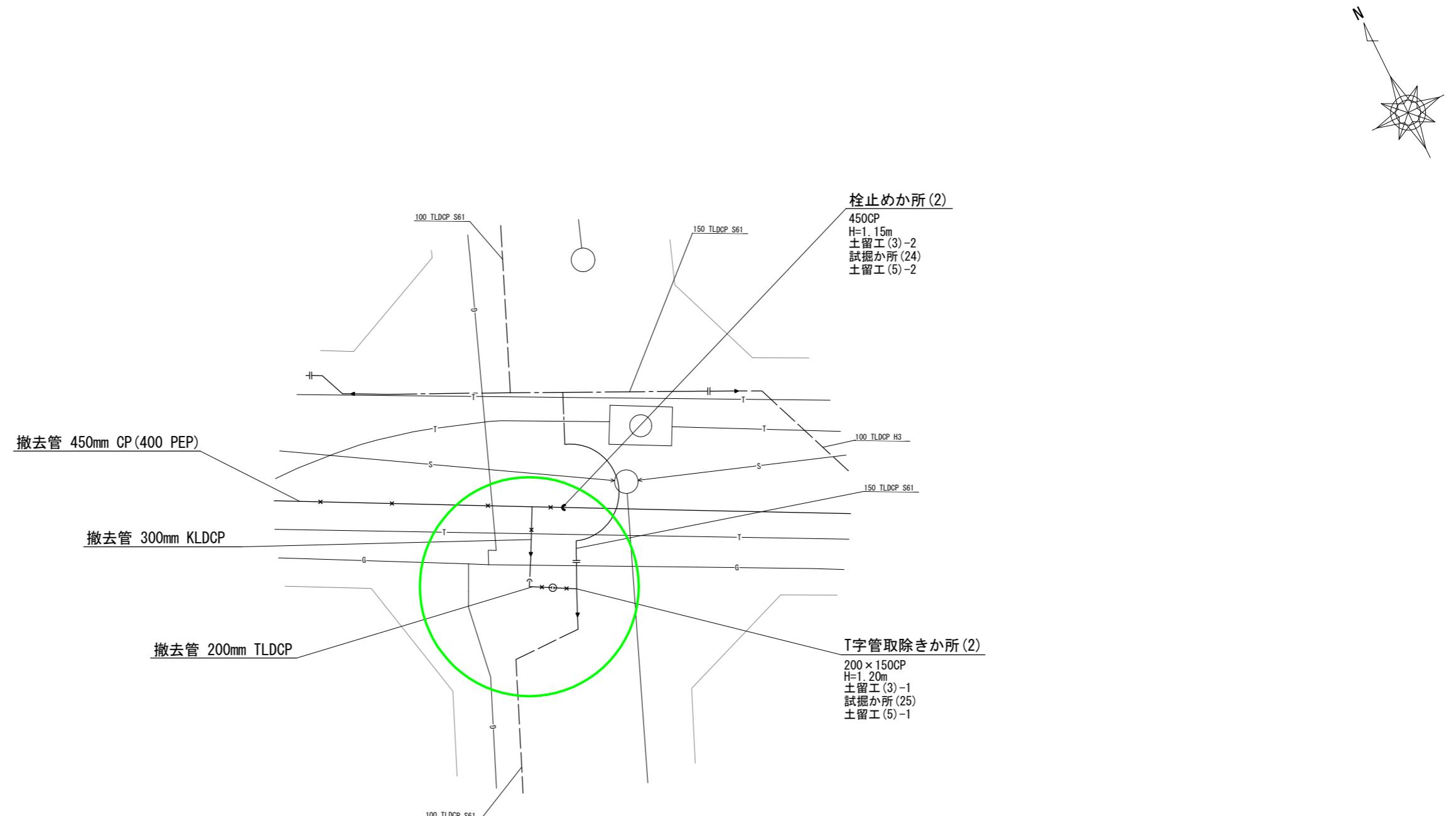
積算参考図



管 理 番 号				
配管台帳図面番号		138-137, 138-138		
工事番号	令和7年度 配整中部 第223号			
工 事 名	舟入川口町ほか配水管改良工事			
図面枚数	5枚の内 3葉	縮 尺	1/500	摘要
設 計	令和7年11月日	図面寸法	A1	
写 図	設 計	係 長	課 所	場 長
広島市水道局 技術部 管路設計課				



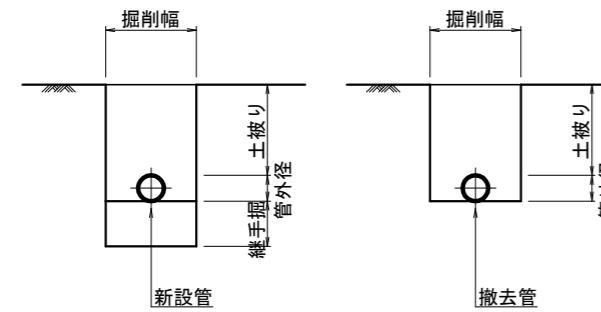
管理番号			
配管台帳図面番号	138-137		
工事番号	令和7年度 配整中部 第223号		
工事名	舟入川口町ほか配水管改良工事		
図面枚数	5枚の内 4葉	縮尺	1/100
設計	令和7年11月-日	図面寸法	A 1
写図	設計	係長	課・所・場長
詳細図			
広島市水道局 技術部 管路設計課			



管理番号			
配管台帳図面番号	138-137		
工事番号	令和7年度 配整中部 第223号		
工事名	舟入川口町ほか配水管改良工事		
図面枚数	5枚の内 4葉	縮尺	1/100
設 計	令和7年11月-日	図面寸法	A 1
写 図	設計	係 長	課・所・場長
			詳細図
広島市水道局 技術部 管路設計課			

標準掘削断面図

S=FREE

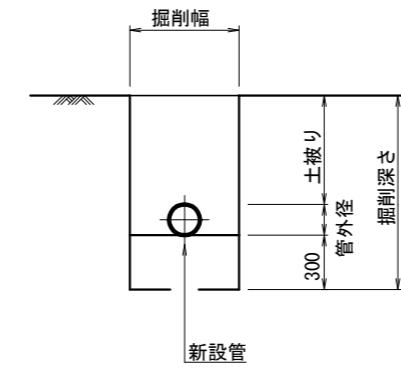


単位 (mm)							
口径	管種	土被り	管外径	掘削幅	継手掘	継手掘長さ	備考
100mm	GXPEDCP	700	120	600 (900)	300	500	本管布設部
150mm	GXPEDCP	700	170	600 (900)	300	500	本管布設部
200mm	GXPEDCP	700	220	600 (900)	300	500	本管布設部
100mm	-	1,200	120	600 (900)	-	-	本管撤去部
150mm	-	1,200	170	600 (900)	-	-	本管撤去部
200mm	-	1,200	220	600 (900)	-	-	本管撤去部
300mm	-	1,400	320	(900)	-	-	本管撤去部
450mm	-	1,150	480	(1,100)	-	-	本管撤去部

※()内数値は矢板掘削とする

新旧管連絡か所 掘削断面図

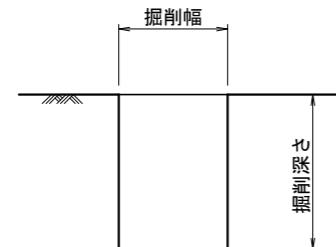
S=FREE



単位 (mm)								
新旧管連絡か所	(1)	(2) (4) (5) (7) (9) (10)	(3)	(6) (13)	(8)	(11)	(12)	(14)
口径	150	100	200	100	150	100	100	150
土被り	600	1,200	850	1,050	1,200	1,150	700	900
管外径	170	120	220	120	170	120	120	170
掘削幅	900	900	900	900	900	900	900	900
土工延長	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
掘削深さ	1,070	1,620	1,370	1,470	1,670	1,470	1,570	1,120

試掘工 掘削断面図

S=FREE



試掘か所	(1)	(2) (4) (5) (7) (9) (10) (15)	(3) (14)	(6) (13)	(8)	(11)	(12)	(16)	(17)	(18)	(19) (25)	(20)	(21) (23)	(22) (24)	(26)
延長	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	3,500	2,000	2,000	2,000	2,700
掘削幅	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700
掘削深さ	1,070	1,620	1,370	1,470	1,670	1,570	1,120	1,390	1,290	2,020	1,670	1,730	1,630	2,230	1,150

土留工(任意仮設)一覧表

S=FREE

番号	施工か所	施工方法	矢板種別	施工数量	土質	地下水の影響	掘削深さ	備考
(1)	新旧管連絡か所 (2) (4) (5) (7) (9) (10) (11) 不断水挿入管路断水取付か所 図示	アルミ矢板建込工法 (軽量金属製支保)	アルミ矢板 L=2.0m	19.5m(両側)	砂質土 GL-1.30m	1.52m～1.67m	第0005号明細書 第0015号明細書 第0031号明細書 第0042号明細書 第9002号明細書	第0005号明細書
(2)	新旧管連絡か所 (8)		アルミ矢板 L=2.0m	2.0m(両側)		1.67m		第0015号明細書
(3)-1	T字管取除きか所 (1) (2) 図示		アルミ矢板 L=2.0m	195.5m(両側)		1.50m～1.72m		第0031号明細書
(3)-2	栓止めか所 (1) (2) 図示		アルミ矢板 L=2.5m	15.5m(両側)		1.86m～2.23m		
(4)-1	充填材注入(排出)か所 (3) (4)		アルミ矢板 L=2.0m	4.0m(両側)		1.63m～1.73m		第0042号明細書
(4)-2	栓止めか所 (3) (4)		アルミ矢板 L=2.5m	3.0m(両側)		2.23m		
(5)-1	試掘か所 (2) (4) (5) (7) (8) (9) (10) (11) (15) (19) (20) (21) (23) (25)		アルミ矢板 L=2.0m	31.0m(両側)		1.57m～1.73m		第9002号明細書
(5)-2	試掘か所 (18) (22) (24)		アルミ矢板 L=2.5m	6.0m(両側)		2.02m～2.23m		

管理番号			
配管台帳図面番号			
工事番号	令和7年度 配整中部 第223号		
工事名	舟入川口町ほか配水管改良工事		
図面枚数		縮尺	S=FREE
設計	令和7年1月-日	図面寸法	A 1
写図	設計	係長	所・場長
試掘工掘削断面図			
新旧管連絡か所掘削断面図			
土留工(任意仮設)一覧表			
積算参考図			

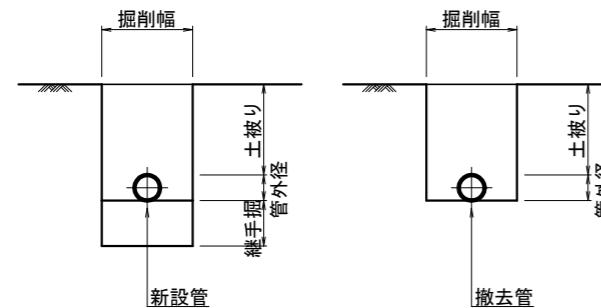
標準掘削断面図

S = F R E E

新旧管連絡か所 掘削断面図

S = F R E E

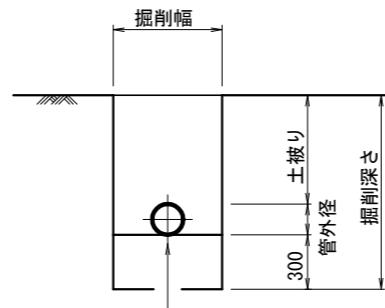
積算参考図



单位 (m)

口径	管種	土被り	管外径	掘削幅	継手掘	継手掘長さ	備考
100mm	GXPEDCP	700	120	600 (900)	300	500	本管布設
150mm	GXPEDCP	700	170	600 (900)	300	500	本管布設
200mm	GXPEDCP	700	220	600 (900)	300	500	本管布設
100mm	-	1,200	120	600 (900)	-	-	本管撤去
150mm	-	1,200	170	600 (900)	-	-	本管撤去
200mm	-	1,200	220	600 (900)	-	-	本管撤去
300mm	-	1,400	320	(900)	-	-	本管撤去
450mm	-	1,150	480	(1,100)	-	-	本管撤去

※()内数値は矢板掘削とす



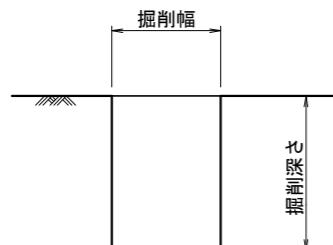
新設管

单位 (mm)

新旧管連絡か所	(1)	(2) (4) (5) (7) (9) (10)	(3)	(6) (13)	(8)	(11)	(12)	(14)
口 径	150	100	200	100	150	100	100	150
土 被 り	600	1,200	850	1,050	1,200	1,150	700	900
管 外 径	170	120	220	120	170	120	120	170
掘 削 幅	900	900	900	900	900	900	900	900
土工延長	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
掘削深さ	1,070	1,620	1,370	1,470	1,670	1,570	1,120	1,370

試掘工 削断面図

S = F R E



試掘か所	(1)	単位(mm)														
		(2) (4) (5) (7) (9) (10) (15)	(3) (14)	(6) (13)	(8)	(11)	(12)	(16)	(17)	(18)	(19) (25)	(20)	(21) (23)	(22) (24)	(26)	
延長	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	3,500	2,000	2,000	2,000	2,700	
掘削幅	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	
掘削深さ	1,070	1,620	1,370	1,470	1,670	1,570	1,120	1,390	1,290	2,020	1,670	1,730	1,630	2,230	1,150	

土留工(任意仮設)一覧表

S-E-B-E

番号	施工か所	施工方法	矢板種別	施工数量	土質	地下水の影響	掘削深さ	備考
(1)	新旧連絡か所(2)(4)(5)(7)(9)(10)(11) 不断水挿入管路断水取付か所 図示	アルミ矢板建込工法 (軽量金属製支保)	アルミ矢板 L=2.0m	19.5m(両側)	砂質土 GL-1.30m	1.52m~1.67m	第0005号明細	
(2)	新旧連絡か所(8)		アルミ矢板 L=2.0m	2.0m(両側)		1.67m		
(3)-1	T字管取除きか所(1)(2) 図示		アルミ矢板 L=2.0m	195.5m(両側)		1.50m~1.72m		
(3)-2	栓止めか所(1)(2) 図示		アルミ矢板 L=2.5m	15.5m(両側)		1.86m~2.23m		
(4)-1	管口工(3)(4)		アルミ矢板 L=2.0m	4.0m(両側)		1.63m~1.73m		
(4)-2	栓止めか所(3)(4)		アルミ矢板 L=2.5m	3.0m(両側)		2.23m		
(5)-1	試掘か所(2)(4)(5)(7)(8)(9)(10)(11)(15)(19)(20)(21)(23)(25)		アルミ矢板 L=2.0m	31.0m(両側)		1.57m~1.73m		
(5)-2	試掘か所(18)(22)(24)		アルミ矢板 L=2.5m	6.0m(両側)		2.02m~2.23m		

管 理 番 号				
配管台帳図面番号				
工事番号	令和7年度 配整中部 第223号			
工 事 名	舟入川口町ほか配水管改良工事			
図面枚数		縮 尺	S-FREE	摘要
設 計	令和7年11月-日	図面寸法	A 1	新旧移設が左に示す箇所 標記 試掘・打探箇所 図面
写 図	設 計	係 長	課・所・場	
広島市水道局 技術部 管路設計課				